

8/15

平成18年(2006年)

No.868

広報 むこう

◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざしましょう



●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ●電話 075(931)1111 ●http://www.city.muko.kyoto.jp/



平和への思い 伝えよう

向日市は昭和59年11月3日、世界の恒久平和を心から願い「世界平和都市宣言」を行い、人類永遠の平和樹立の決意を表明しました。それ以来、平和行動計画を策定し、様々な取り組みを通して、宣言の普及に努めてきました。

今なお、核兵器の脅威にさらされ、世界各地で戦火が絶えないなか、私たちは世界で唯一の被爆国として、過去の戦争体験を風化させることなく、次の世代に核兵器の恐ろしさを語り継がなければなりません。人類を滅亡に導く恐ろしい兵器が、再び使用されないよう、戦争の恐ろしさ、平和の尊さを世界に、そして後世に伝えていきましょう。

【写真左】 保育園児151人が7月18日、平和の折り鶴約6千羽を久嶋市長に手渡しました。市民の皆様から寄せられた折り鶴約2万羽は8月5日、平和祈念式に参加した市民の手で、広島市平和記念公園の「原爆の子の像」にさげられました。

【写真右上】 「平和と人権のつどい」が7月28日、市民会館で開かれました。デュオトリスのバイオリンとピアノの演奏や、京都放送劇団の放送劇などを鑑賞し、平和への思いを強くしました。

【写真右下】 市内の小学4年生を対象にした「平和書道展」が開かれました。この書道展は、これからの社会を築いていく小学生の皆さんに平和について考えてもらおうと実施したものです。入賞作品は9月1日から1か月間、西向日ミニギャラリー(阪急西向日駅一般地下道)で展示されます。

世界平和都市宣言

世界の恒久平和を実現することは、全人類共通の願いである。

しかるに、今なお核軍備の拡張は、依然として行われ、人類の生存に深刻な脅威を与えている。

我々は、今こそ真の恒久平和達成のため、唯一の被爆国民として、全世界に核兵器の廃絶と軍縮を求め、戦争による惨禍を繰り返させてはならない。

この人類共通の大義に向かって不断の努力を傾注することは、我々に課せられた責務である。

向日市は、長岡京遷都1200年にあたる本年、人類永遠の平和樹立の決意を表明し、ここに世界平和都市であることを宣言する。

昭和59年11月3日 向日市

平和について考えてみませんか

文化資料館 ラウンジ展示 「'06くらしのなかの戦争」展

毎夏、文化資料館では平和を考えるための催しとして、市民の皆様からご寄贈いただいた戦争についての資料を展示しています。展示を通して、戦時下の市域の人々のくらしをたどり、平和について考えてみませんか。

開催中(9月24日(日)まで)
午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
文化資料館ラウンジ

お問い合わせ 文化資料館 ☎931-1182

平和学習ビデオ貸出

原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の尊さなどを知り、平和学習に役立てていただくため、平和についてのビデオを貸し出しています。

●タイトル/「広島に一番電車が走った」「美しい地球をよごさないで」「猫は生きている」「はだしのゲン1・2」など全41巻

お問い合わせ 政策協働課(内線277)



▲市民の方から新たに寄贈された戦争関係資料。日中戦争時の従軍日誌や千人針、肩章が入っていた奉公袋、帝国在郷軍人会の腕章やバッジ、印鑑など。

図書館「平和と人権関連本」

図書館では、8月15日(火)から30日(水)まで、平和と人権についての本などをまとめ、展示します。

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181